熊本地震記録映像集制作のための動画等素材収集業務委託業者選定委員会審査基準

熊本地震記録映像集制作のための動画等素材収集業務委託業者選定委員会の審査基準に関し、以下のとおり定めるものとする。

1 審査方法

- (1) 「熊本地震記録映像集制作のための動画等素材収集業務委託業者選定委員会設置要綱」に基づく、熊本地震記録映像集制作のための動画等素材収集業務委託業者選定委員会(以下「委員会」という。)において、審査を行う。
- (2) 審査方法は、審査項目ごとの評価点数の合計点数を競う「プロポーザル方式」により行う。

2 審査の手順

- (1) 企画提案書受付時に熊本市広報課(以下「事務局」という。)にて提示金額が提案上限額以内であるかを確認する。提示金額が提案上限額を超えている場合には、その企画提案書は審査から除外する。
- (2) 委員会の委員(以下「委員」という。)及び事務局は提出の記載内容を事前に確認する。
- (3) 審査では委員会にて、提案者からのヒアリングを原則実施する。
 - ※ やむを得ない事情により、対面によるヒアリングは実施せず、オンラインによるヒアリングや選定委員による企画提案書等の書類審査のみを実施する可能性もある。
 - ※ 参加者多数の場合は、書類審査を実施する場合がある。
 - ※ 最終的な審査実施方法については、別途通知する。
- (4) 委員会は、「別表審査項目」に示した項目ごとに評価する。
- (5) 事務局は、(4)において各委員が評価した点数を合計し、全委員の合計点数を提案者の得点とする。

3 受託候補者の選定

- (1) 審査の結果、合計点数の最も高い提案者を候補者として選定する。
- (2) 複数の提案者が同点の場合には、審査項目のうち、「企画提案」の合計点数が高い者を上位とする。「企画提案」の合計点数も同じ場合は、くじにより決定する。
- (3) いずれの提案も合計点数が6割に満たない場合には、要求する水準に満たないものとして候補者の選定に至らないものとする。

熊本地震記録映像集制作のための動画等素材収集業務委託業者選定委員会 別表審査項目

項目		評価の基準	配点
企画提案内容	実施方針	基本仕様書の内容を十分に理解し、本業務の目的達成に寄与できるような提案となっているか。	10
	企画提案	プラットフォームについて、市民がアクセスしやすい媒体が選定されているか。また、プラットフォームの操作は簡単で分かりやすいものになっているか。	15
		プラットフォームのデザインについて、市民の興味を引くような工夫がなされているか。	5
		素材の管理方法は適切か。また、本市が素材を活用しやすいように整理されるか。	10
		肖像権・著作権等、素材を活用するにあたっての権利関係の処理に適切に対応しているか。	5
		周知・広報にあたり、本業務の目的を達成するための具体的な提案がなされているか。	20
		素材の収集やその後の記録映像集制作に向けた効果的な提案がなされているか。	10
	業務経費	配点×(提案者のうち最低価格÷提案者の提案価格) ※少数点第2位以下切り捨て	5
業務遂行能力	業務遂行能力	本業務を遂行する上で、必要な人材や経験を有する責任者をきちんと配置するなど、業務を確実に履行できる体制が確保されているか。	10
		類似業務の実績があるなど、本業務を遂行する上で有益となる過去の類似業務等の実績を有しているかどうか。	5
	スケジュール	基本仕様書の内容を踏まえ、各業務の準備段階を含めたタスク管理が適切に行われ、無理なく効果的に実施が可能なスケジュールとなっているかどうか。	5
合計			100